

交通まちづくりシンポジウム

～小田急多摩線延伸促進協議会設立5周年記念事業～

これからの 交通とまちづくり

- ◆ 日 時 平成19年11月4日(日)
午後2時～4時30分
(開場1時30分)
- ◆ 会 場 相模原市立あじさい会館
- ◆ 定 員 300名(当日先着順)



※要訳筆記・手話通訳あり

基調講演

くろかわ かずよし
黒川和美教授

法政大学経済学部教授(公共経済学・都市計画)、
さがみはら都市みらい研究所所長

パネルディスカッション

■コーディネーター

黒川和美教授

■パネリスト(順不同・敬称略)

やまうち ひろたか
山内弘隆 一橋大学大学院商学研究科長・商学部長

マリ・クリスティーン 異文化コミュニケーター

かやま としお
加山俊夫 相模原市長

なりかわ たけし
成川猛 小田急多摩線延伸促進協議会会長



黒川和美
法政大学経済学部教授



山内弘隆
一橋大学大学院
商学研究科長・商学部長



マリ・クリスティーン
異文化コミュニケーター



加山俊夫
相模原市長



成川猛
小田急多摩線
延伸促進協議会会長

image photo

主催

小田急多摩線延伸促進協議会

後援

相模原市

お問合せ

事務局:相模原市小田急多摩線・新交通推進課

[電話]042-769-8272 [FAX]042-759-8490 [Eメール]shinkoutsu@city.sagamihara.kanagawa.jp

～本協議会の取り組み～

小田急多摩線は、国の諮問機関である運輸政策審議会の答申第18号「東京圏における鉄道整備計画」（平成12年1月）において、「唐木田から横浜線・相模線方面への延伸について、今後整備を検討すべき路線」に位置づけられています。

本協議会は、平成14年9月、地元自治会や商店会関係者により発足して以来、一日でも早く小田急多摩線を延伸させるべく、小田急電鉄(株)や相模原市などの関係機関に対して、要望活動を行うとともに、情報収集、研修会、アクションプログラムの策定、現場視察などを実施しています。

こうした中、平成18年5月に相模総合補給廠の一部返還合意がされたことは、小田急多摩線延伸の実現への大きな一歩であり、この延伸が一日でも早く実現されるよう更に活発な活動を行ってまいります。

平成19年度上半期 小田急多摩線延伸促進協議会 活動報告

～若葉まつりで本協議会の活動をPR～

5月12、13日に開催された若葉まつりにおいて、本協議会のブースを市民会館前に設置し、パネル展示や小田急多摩線延伸ニュースの配布、ビデオ上映などを行い、協議会の活動についてPRしました。

2日間で、多くの方々に活動内容をPRすることができました。



～平成19年度総会を開催～

7月19日に本協議会の総会を行い、「田名地区公共交通整備促進協議会」が新たに加えること、11月4日に設立5周年記念事業として「交通まちづくりシンポジウム」を開催することなどが了承されました。これにより構成団体は22団体となりました。



構成団体 相模原市自治会連合会、小山地区自治会連合会、清新地区自治会連合会、横山地区自治会連合会、中央地区自治会連合会、星が丘地区自治会連合会、光が丘地区自治会連合会、大沢地区自治会連合会、田名地区自治会連合会、上溝地区自治会連合会、相模原商工会議所、相模原中央商店街協同組合、相模原西商店街協同組合、相模原東商店街協同組合、さがみ夢大通り商店会、西門商店街協同組合、みなはし商栄会協同組合、矢部商工みどり会、上溝商店街振興組合、水郷田名観光協会、田名財産管理委員会、田名地区公共交通整備促進協議会（以上22団体）